

令和4年度公益財団法人青森県学校給食会事業報告書

公益財団法人青森県学校給食会は、学校教育活動の一環として行われている学校給食の円滑な実施及びその充実発展に努め、未来を担う子供たちの健全な心身の育成を図るとともに、学校や地域における食育の推進を支援し、県民の健全な食生活の実践に寄与することを目的として、令和4年度においては、次の事業を実施した。

I 学校給食用物資の安定供給及び学校給食の安全確保に関する事業

1 学校給食用物資の安定供給に関する事業

4年度決算額 (1,458,311千円)

3年度決算額 (1,465,321千円)

【青森県内における児童・生徒数】

区 分	3年度児童生徒数 (人) (学校数)	4年度児童生徒数 (人) (学校数)	前年度増減率 (%)
小 学 校	54,460 (262校)	53,644 (258校)	△ 1.49 (△ 1.52)
中 学 校	28,921 (150校)	28,033 (147校)	△ 3.07 (△ 2.00)
定時制高校 (夜間部)	106 (3校)	106 (3校)	— (—)
特別支援学校	1,588 (19校)	1,585 (19校)	△ 0.18 (—)
合 計	85,075 (434校)	83,368 (427校)	△ 2.00 (△ 1.61)

児童・生徒数が前年度よりも1,707人(2.00%)減少し、基本物資及び一般物資の供給は、前年度と比較して供給実績表のとおりとなった。

(1) 基本物資供給のための事業

4年度決算内訳 (684,560千円)

3年度決算内訳 (712,016千円)

① 学校給食用パン等の供給体制の充実

小麦粉パン及び麺に青森県産小麦を、米粉パンに青森県産小麦・青森県産米を取り入れ、また、雪にんじんパンには雪にんじんペーストを練り込み、県産品の消費拡大を図り安定供給の推進に努めた。

学校給食用パン全体の供給数については、児童・生徒数の減少と青森市の委託工場1社が1学期中パンの供給ができなくなったこと等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約35万6千個(16.18%)減の約184万4千個となった。

なお、青森県内におけるパン給食及び麺給食の週当たりの実施平均回数は、パン給食が0.62回、麺給食が0.77回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	3年度供給実績 (パン構成比)	4年度供給実績 (パン構成比)	前年度比(%)	
小麦粉パン	個	1,360,806 (61.87%)	1,212,320 (65.75%)	89.08	
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	83,174	72,566	87.25
雪にんじんパン	個	123,458 (5.61%)	113,380 (6.15%)	91.84	
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	7,425	7,079	95.34
バターロール	個	51,509 (2.34%)	50,183 (2.72%)	97.43	
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	2,862	2,816	98.39
米粉パン	個	663,710 (30.18%) ※【115,710】	467,832 (25.38%)	70.49	
内訳	県産米粉	Kg	19,682 ※【3,345】	13,738	69.80
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	19,682	13,738	69.80
パン合計	個	2,199,483 (100.00%)	1,843,715 (100.00%)	83.82	
内訳	県産米粉	Kg	19,682	13,738	69.80
内訳	県産小麦(ゆきちから)	Kg	113,143	96,199	85.02
麺用小麦(ネバリゴシ)	Kg	35,200	31,525	89.56	

※米粉パンの【 】は、令和3年度に実施した県農林水産部の県産米需要創出対策事業(学校給食での「まっしぐら」の米粉パン利用拡大)分

② 学校給食用米穀の供給体制の充実

学校給食用米穀は全て県産米とし、「青森県学校給食用米穀安定供給検討会議」(六者会議)を設置して、安定供給を図るとともに、生産者団体からの価格協力により、良質低廉な学校給食用米の供給体制の充実に努めた。

本県で米飯給食を実施している市町村は36市町村であり、当給食会が米穀を供給している市町村は35市町村(内訳 つがるロマン14市町、まっしぐら21市町村)となっており、数量ベースで県全体の約99.0%である。

学校給食用精米については、青森市の委託工場1社が1学期中パンの供給ができなくなったことに伴い、米飯に切り替えたことによる供給増はあったものの、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約14トン(1.35%)減の約1,003トンとなった。

なお、青森県内における米飯給食の週当たりの実施平均回数は、3.48回となっている。

【供給実績表】

区 分	単位	3年度供給実績	4年度供給実績	前年度比(%)
精 米	K g	1, 0 1 7, 0 2 5	1, 0 0 3, 3 2 8	9 8. 6 5
つがるロマン(自校)	K g	2 0 7, 7 3 9	2 9 3, 4 4 0	1 4 1. 2 5
つがるロマン(委託)	K g	1 3 8, 2 8 6	2 2 8, 5 5 1	1 6 5. 2 7
小 計	K g	3 4 6, 0 2 5	5 2 1, 9 9 1	1 5 0. 8 5
まっしぐら(自校)	K g	1 5 7, 7 6 3	1 9 0, 1 2 0	1 2 0. 5 1
まっしぐら(委託)	K g	2 6 4, 9 4 3	2 9 1, 2 1 7	1 0 9. 9 2
小 計	K g	4 2 2, 7 0 6	4 8 1, 3 3 7	1 1 3. 8 7
青天の霹靂(自校)	K g	1 3 4, 9 1 5	—	—
青天の霹靂(委託)	K g	1 1 3, 3 7 9	—	—
小 計	K g	2 4 8, 2 9 4	—	—
米加工品(アルファ化赤飯)	K g	1, 7 4 6	1, 6 3 6	9 3. 7 0

③ 学校給食用パン品質検査の実施

学校給食用パンについて、パン技術アドバイザーによる品質調査会を県教育委員会等の協力のもとに実施し、品質の向上を図り、学校給食の充実に努めている。

令和4年度の学校給食用パン品質検査会については、一部の検体で焼き色不足などの指摘があり、季節ごとの気温、湿度にあわせた生地製造、焼成工程に気をつけて製造するなど検査官から伺った具体的な評価等を各パン工場へ通知し、評価が低かった検体を製造した工場には改善点を伝えて学校給食用パンの品質向上に努めた。

事 業 名	期 日	開催場所	備 考
学校給食用パン品質調査会	1 1 月 1 7 日	県学給	検査官 東北製粉協同組合 製パン技術アドバイザー

④ 学校給食用パン製造技術講習会の開催

青森県産食材を使用した学校給食用パンの加工技術の向上を図るため、製造技術講習会を開催し、食事内容の多様化と地産地消の推進に努めている。

令和4年度の学校給食用パン製造技術講習会については、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、パンの製造は行わず、「委託加工工場における衛生管理のポイント」についての衛生管理講習会を行った。

事業名	期日	開催場所	備考
学校給食用パン製造技術講習会及び衛生管理講習会	7月28日	県学給	委託加工工場8社12名

⑤ 学校給食用牛乳代金の請求及び配分

牛乳代金配分機関として、牛乳代金の徴収及び牛乳供給業者への支払いに係る業務を一元的に処理し、市町村教育委員会、牛乳供給業者の事務負担の軽減を図り、供給価格の安定に努めた。

学校給食用牛乳については、児童・生徒数の減少等により、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して約54万5千本（3.17%）減の約1千662万6千本となった。

【供給実績表】

区分	単位	3年度供給実績	4年度供給実績	前年度比(%)
牛乳	千本	17,171	16,626	96.83

(2) 一般物資供給のための事業

4年度決算内訳（773,751千円）

3年度決算内訳（753,305千円）

① 物資委員会の開催

県教育委員会、県学校給食センター連絡協議会、県学校栄養士協議会及び各地区連絡協議会の代表で組織する物資委員会を年3回開催し、価格・添加物等について協議を行い、安全で低廉な物資を公平・公正に選定した。

なお、製造工場の工場視察については10月に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため中止とした。

事業名	期日	開催場所	備考
物資委員会	7月22日 12月20日 3月10日	県学給	物資選定品 25品 (うち県産品 4品)

② 物資展示会の開催

当給食会で取扱っている様々な学校給食用物資の安全性・品質等について理解をいただくよう、また、学校給食の内容の充実を図ることを目的に「物資展示会」を7月に開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため開催中止とした。

事業名	期日	開催場所	備考
物資総合展示会	開催中止		

③ 学校給食用物資価格だより等の作成

当給食会取扱物資の価格、栄養価及びアレルギー物質等を明示した「学校給食用物資価格だより」を作成し、関係機関へ配布し、物資の理解を図った。

価格を公表していることにより、民間事業者の物資価格の指標となり、給食費が抑制され保護者負担の軽減につなげた。

④ 一般物資供給体制の充実

一般物資の取扱いについては、安全安心で美味しいはもとより少しでも低廉な物資の開拓と食物アレルギーに対応した物資の取扱いの充実に向けた取り組みを行っている。

令和4年度の一般物資売上額は、次の供給実績表のとおり、前年度と比較して2千44万6千円（2.71%）増の7億7千375万1千円となった。

【供給実績表】

区分	単位	3年度供給実績	4年度供給実績	前年度比(%)
一般物資	千円	753,305	773,751	102.71

ア 巡回訪問の実施

学校給食実施校等を計画的に訪問し、取扱物資の安全性・品質等について情報提供を行うとともに、栄養教諭・学校栄養職員から取扱物資に対する要望を伺い、連携の強化に努めた。（延べ370ヶ所訪問：学校数延べ180ヶ所 センター数延べ190ヶ所）

また、巡回訪問での要望等を整理し、定期的に物資販売推進会議を行い、一般物資供給体制の充実に努めた。

イ 地場産品の取扱い

学校給食に「生きた教材」として、青森県の特産品（りんご・ほたて・牛肉・長いも等）が活用されるよう、県農林水産部、農協、漁連等と連携を図り、地場産品の商品開発に努めた。

令和4年度の地場産品の取扱いについては、昨年度に引き続き、県農林水産部、生産者団体等の協力をいただき、「ほうれん草」等の加工を行い供給するとともに、青森県産食材を使用した学校給食向け「だし商品」の取扱いの充実に努め、だしを活かした減塩の推進、「だし商品」の普及啓発に努めた。

なお、当給食会では、県学校栄養士協議会OB会の会員の協力を得て、「地

場産物活用推進検討委員会」を設け、学校給食に地場産品が数多く活用されるよう積極的に取り組みを進めており、令和4年度は地場産物を使用した加工品として、青森県産大豆ミートを使用した「春巻」、「れんこん入り豆腐と鶏肉のハンバーグ」の商品化に向けて検討を行った他、地場産物を使用したレシピ開発として「青森県産大豆ミート」を使用した料理の提供方法等について検討を行った。

また、物資価格の高騰が相次ぎ学校給食の実施に多大な影響を与えているなか、青森県産食材の安定供給に資することを目的に「県産物資安定供給事業（県産物資の特別予約販売）」を実施し、県産物資36品目を対象に令和4年度基準価格から15%程度割引した特別価格での供給を行った。

事業名	予約販売期間	割引金額
県産物資安定供給事業 (県産物資の特別予約販売)	6月～3月使用分	11,269千円

当給食会で取扱いをしている地場産品は、149品（前年度166品）で、取扱一般物資全体に占める割合は、品目数ベースで約16.1%（前年度17.9%）、売上額ベースで約27.4%（前年度28.0%）となっている。

【青森県産使用商品取扱実績表】

商品名	数量	商品名	数量
【穀類】			
もち米	18 kg	長いも入りひつつみ	1,323 kg
つがるもち麦美仁	528 kg		
【いも及びでん粉類】			
味付とろろ	3,077 個	長芋ダイスカット	149 kg
【豆類】			
◎大豆ミート（ミンチ）	850 kg	冷凍豆腐	1,352 kg
◎青森県産大豆水煮	1,420 kg	冷凍豆腐（鉄分強化）	34,728 kg
【野菜類】			
◎青森県産切り干し大根	3,420 袋	冷凍嶽きみ（ホール）	1,044 kg
◎乾燥スライスごぼう（ささがき）	620 袋	冷凍かぼちゃ（乱切り）	210 kg
◎できるだし（乾燥野菜だし洋風ミックス）	2,845 袋	冷凍かぼちゃダイスカット	519 kg
◎できるだし（乾燥野菜だし和風ミックス）	1,142 袋	冷凍かぼちゃペースト	86 kg
青森県産乾燥たまねぎ	55 袋	冷凍ほうれん草（IQF）	146 kg
カット野菜（ごぼう・千切り）	711 kg	冷凍小松菜（IQF）	2,142 kg
カット野菜（ごぼう・ささがき）	2,750 kg	ふかうら雪人参ダイスカット	81 袋
カット野菜（ごぼう・乱切）	226 kg	ふかうら雪人参ペースト	967 kg
赤かぶ酢漬	8.5 kg	冷凍ごぼう（ささがき）	5,750 kg
きゅうりのしょうゆ漬	10.5 kg	嶽きみペースト	346 kg
とう漬	50 kg	つがる市産冷凍かぼちゃ乱切り	3 kg
七福神漬	97 kg	つがる市産冷凍にんじんダイスカット	23 kg
グリーンアスパラガス（カット）	1,112 kg	つがる市産冷凍かぼちゃダイスカット	48 kg

商品名	数量	商品名	数量
【果実類】			
◎ゼネラルレクラーク缶	594 缶	カットリんごスライス	421 kg
◎白桃角切り缶	909 缶	カットリんご角切	9 kg
りんごダイス缶	195 缶	生果りんご	5,180 個
リンゴダイス(10mmカット)	583 kg	しそ巻りんご	2 袋
白桃ダイスカット	61 袋	すりおろしりんご	18 袋
◎カットリんご	282,378 個	アップルシャーベット	25,962 個
【きのこ類】			
青森県産乾燥きくらげ(ホール)	385 袋	青森県産乾燥きくらげ(スライス)	26 袋
【魚介類】			
◎できるだし(万能だしパック)	3,039 袋	冷凍ヤマト蛸	497 kg
片口煮干し(青森県産)	164 kg	◎ベビーほたて	4,560 kg
ほたて貝柱水煮	550 kg	ボイルイカリング(県産スルメイカ使用)	30 kg
ほたて丸ごと水煮	219 kg	いかメンチ	10,522 個
◎あおもりの鮫煮付け	48,300 個	◎青森県産乾燥野菜だし入りつみれ	3,191 kg
さめの切り身塩麴漬け	570 個	◎嶽きみ&雪にんじんの2色つみれ	812 kg
リカーサブール(ほたて酒蒸し)	167 kg	いかメンチカツ	480 個
青森県産たこボール	224 kg	今別町産サーモンダイスカット	1 箱
【肉類】			
豚ロース雪人参醤油仕立て(深浦雪人参使用)	7,600 個	青森県産グリルチキン(生姜焼き)	6,240 個
◎県産牛肉(◎スライス、◎ミンチ、細切)	1,103 kg	青森県産豚小間肉(こうじ味噌)	187 kg
県産豚肉(スライス、ミンチ、角切)	39,576 kg	青森県産豚小間肉(ねぎ塩だれ)	837 kg
豚肉の味噌味漬け	316 kg	青森県産グリルチキン(こうじ味噌)	6,180 個
プルコギ用(味付牛肉)	877 kg	◎青森県産豚ももかつ	45,900 個
青森県産焼き鳥井の具	436 kg	青森県産グリルチキン(バジルソース)	5,720 個
青森県産グリルチキン(照焼味)	4,340 個	◎豚肉切り落とし(深浦雪人参醤油仕立て)	2,293 kg
青森県産若鶏の鍋用ももムネカット	166 kg	冷凍豚モモ	465 kg
チキンカツ(青森県産)	19,307 個	青森県産グリルチキン(雪にんじん)	740 個
チキン味噌カツ(青森県産)	15,019 個		
【卵類】			
味付ゆでたまご	16,053 個	ほたて入り厚焼玉子	6,080 個
◎五目厚焼玉子	183,708 個	◎嶽きみ入オムレツ	45,204 個
◎C a 厚焼玉子	121,432 個	◎青森県産 冷凍殺菌全卵	3,240 kg
【乳類】			
牛乳(調理用)	1,687 本	萩原ヨーグルト	11,073 個
あおい森のヨーグルト	596 個		
【菓子類】			
青森県産白桃のジュレ	286 kg	ふっくら蒸しパン(嶽きみ)	1,117 個
ごしょりんジュレ	625 kg	南郷産ブルーベリー大福	29,202 個
鶴田町産りんごジュレ	208 kg	野菜果実ゼリー	3,329 個
ふっくら蒸しパン(スチューベン)	4,479 個	お月見ゼリー(りんごゼリー)	480 個
雪にんじん蒸しパン	16,741 個	ふっくら蒸しパン(青森りんご)	9,819 個
ふっくら蒸しパン(かぼちゃ)	3,898 個	青森県産米粉のお月見だんご	19,220 個
◎りんごちゃん	116,421 個	青森県産白桃ダイスカットゼリー	67 kg

商品名	数量	商品名	数量
ブルーベリーゼリー	23,274 個	青森県産小麦のどらかわ	10,060 個
◎あおもりぷりん	79,413 個	青森県産米粉の桜新粉餅	17,451 個
給食週間フルーツゼリー	2,000 個		
【調味料・香辛料類】			
ゆのまち津軽味噌（赤）	4 個	トマトピューレ	261 kg
ゆのまち津軽味噌（白）	10 個	青森シャモロック8. 5倍濃縮スープ	355 袋
◎SBランチタイムカレーフレーク	1,075 kg	津軽（本醸造醤油）	1,312 本
◎カルシウム強化味噌 赤	563 C/S	漬け込みたれ（ふかうら雪人参使用）	36 本
◎カルシウム強化味噌 白	1,336 C/S	冷凍おろしにんにく	2,042 袋
青森のお米で作ったカレールー	342 kg		
【調理加工食品類】			
◎照焼ハンバーグ	61,800 個	◎青森県産山芋コロッケ	17,534 個
県産かぼちゃコロッケ	240 個	◎ごぼう入つくねハンバーグ(あまみ入)	59,470 個
いわしハンバーグ	2,111 個	◎青森県産ごぼう焼売	30,664 個
◎野菜かき揚げごぼう入り	39,888 個	県産長いも入り豆腐と鶏肉のハンバーグ	6,180 個
ふれあい餃子	67,295 個	◎彩り野菜の肉団子（県産鶏肉・ごぼう）	497 kg
青森県産原料ポークメンチ	8,080 個	◎たれ付き彩り野菜肉団子	5,513 袋
◎倉石牛コロッケ	28,183 個	◎ごぼう餃子	39,714 個
オールポークハンバーグ	11,134 個	青森県産ごぼう入肉信田	39,530 個
野菜餃子	21,563 個	嶽きみ入り餃子	1,190 個
ホタテ焼売	13,457 個	市浦牛コロッケ	3,616 個
れんこん餃子	13,971 個	青森県産ほうれん草インハンバーグ	2,500 個
コーン焼売	173,332 個	ごぼうメンチカツ	360 個
嶽きみたっぷりコロッケ	5,125 個		
【ごはんの素類】			
帆立御飯の素（無添加）	70 袋		

太字は4年度からの取扱品
◎は県産物資特別予約販売対象物資

2 学校給食の安全確保のための事業

4年度決算額	872 千円
3年度決算額	1,214 千円

(1) 学校給食用物資の安全性を確保するための食品検査等の実施

4年度決算内訳（	185 千円）
3年度決算内訳（	406 千円）

① 当給食会取扱物資の食品検査の実施

当給食会の食品検査室で定期的に食品検査（一般生菌、大腸菌群及び大腸菌、黄色ブドウ球菌）を実施し、令和4年度は、取扱物資70品の安全性・品質等について確認を行い、検査結果は全てASLニュースで公表した。

② 残留農薬等の検査委託の実施

当給食会が取扱う地場産品（米・野菜）について、計画的に外部機関への理化学検査（残留農薬及び有機リン系）を委託し、安全性・品質等について確認している。

令和4年度は、一般財団法人青森県薬剤師会食と水の検査センターへ青森県産冷凍グリーンアスパラガスの残留農薬検査を委託して、安全性・品質等について確認した。

③ 取引業者からの検査証等の提出

給食会取扱物資について、取引業者から全ての取扱物資に関する原材料の原産地、アレルギー物質、遺伝子組み換え、食品添加物等を明記した規格書を提出させるとともに、細菌検査表等の検査証を提出させ、安全性・品質等について確認した。

④ 学校給食委託加工工場の衛生管理の指導、支援

学校給食用パン・米飯委託加工工場に示している「衛生管理マニュアル」をもとに、衛生管理の指導を行うほか、定期的に拭取り調査等の立入検査を行い衛生管理に対する意識の向上に努めている。

令和4年度の委託加工工場の衛生管理の指導等については、7月28日開催の学校給食用パン・炊飯委託加工工場衛生管理講習会において、県健康福祉部保健衛生課に講師を依頼し「HACCPに沿った衛生管理と食品衛生法改正後の食品衛生監視票について」をテーマとした講習を行った。

立入検査については、幸福の寿し本舗（青森市）において、拭取り検査等を実施し衛生管理に対する意識の向上に努めた。

(2) 学校給食施設の衛生管理の支援

4年度決算内訳（687千円）

3年度決算内訳（808千円）

① 学校給食施設の拭取り検査の実施

学校給食施設における衛生状態を客観的に確認、判断することを目的として、学校給食施設の細菌検査・ATP（汚れの度合い）検査を実施し、その結果を報告するとともに、検査実施報告会を開催し、学校給食関係者の衛生管理に対する意識の向上を図っている。

令和4年度の拭取り検査については、六ヶ所村学校給食センター等33ヶ所の施設で実施した。また、検査実施報告会については、六ヶ所村学校給食センター等6ヶ所の施設から要請があり、実施した。

② 学校給食用検査器材の貸出

学校給食施設における食品検査や衛生検査を実施するため、検査器材の貸出を行っている。

令和4年度の学校給食用検査器材については、大鰐町学校給食センター等8ヶ所の施設に貸出を行った。

Ⅱ 学校給食の普及充実及び食育の支援に関する事業

1 学校給食の普及充実のための事業

4年度決算額	3,358千円
3年度決算額	3,592千円

(1) 研修会及び調理講習会の開催

4年度決算内訳 (327千円)
3年度決算内訳 (255千円)

事業名	期日	開催場所	参加人員	備考
学校給食調理講習会	7月27日	県学給	名 14	東郡地区学校給食連絡協議会主催
学校給食センター所長研修会並びに栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月29日	県総合社会教育センター	84	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
学校給食会物資総合展示会	開催中止			
調理従事員衛生管理等講習会	8月2日	県総合社会教育センター	118	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会主催
学校給食レシピコンテスト	11月25日	県学給	応募総数 626点	県教育委員会・給食会・県学校給食センター連絡協議会・県学校栄養士協議会主催
栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月6日	県総合社会教育センター	83	県学校栄養士協議会主催 給食会共催
学校栄養士協議会調理講習会	開催中止			県学校栄養士協議会主催 給食会共催

(2) 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成等

4年度決算内訳 (1,110千円)
3年度決算内訳 (1,035千円)

① 研究大会に対する負担金

助成事業名	助成金額	備考
青森県学校保健・安全・給食研究大会	—	誌上開催

② 学校給食関係団体等の行う研修事業への助成

助成団体名	助成金額	備考
青森県学校給食センター連絡協議会	50,000円	
青森県学校栄養士協議会	500,000円	
地区学校給食連絡協議会	560,000円	7地区

(3) 各種大会等出席者への助成

4年度決算内訳 (99千円)
3年度決算内訳 (79千円)

大会及び講習会名	助成金額	参加人員	開催期日	開催地
第63回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会 (オンライン開催)	75,000円	15名	8月4日 ～8月5日	大分県
第73回全国学校給食研究協議大会 (オンライン開催)	24,000円	8名	10月13日 ～10月14日	東京都

(4) 学校給食に関する器材等の貸出

4年度決算内訳 (1,668千円)
3年度決算内訳 (2,069千円)

① 学校給食業務支援コンピュータソフトの貸与

栄養価計算や食のバランスなど児童生徒の栄養所要量の基準を管理するため、平成14年度から県内全ての栄養教諭等に「学校給食管理システム」を無償貸与し、重要な職務を支援するとともに、事務量の大幅な軽減に寄与した。(延べ62施設、76名利用)

② 冷凍庫の貸与

学校給食用物資の衛生管理に資するため、平成17年度から冷凍庫(5ヶ所対象)を無償で貸与し、児童生徒に安全な学校給食を提供できるように支援している。

令和4年度の冷凍庫については、板柳町立小阿弥小学校に貸与した。(延べ73台)

事業名	購入金額	助成対象事業者
冷凍庫無償貸与事業	309,000円	板柳町立小阿弥小学校(6000)

③ バイキング給食用食器具の貸出

子どもたちに正しい食習慣を身に付けさせ、豊かで潤いのある食環境づくりを醸成し、学校給食の充実に寄与することを目的に、盛り付け用食器（大皿等）の貸出しを行っている。

令和4年度のバイキング給食用食器具については、青森県立五所川原農林高等学校等10ヶ所の施設に貸出を行った。

(5) 学校給食に関する情報提供

4年度決算内訳 (154千円)
3年度決算内訳 (154千円)

① ホームページ (<http://www.aogk.or.jp>) の充実

- ・ 学校給食会の概要、取扱物資の放射能検査の公表
- ・ 財務内容等の公告及び公開
- ・ センター連絡協議会、学校栄養士協議会、地区連絡協議会の事業内容等
- ・ 取扱物資の物資内訳書（規格書）の掲載

② 学校給食情報の提供

- ・ 広報「ASLニュース」、商品案内等（毎月発行）の充実を図った。

2 食育の支援に関する事業

4年度決算額	397千円
3年度決算額	468千円

(1) 食に関する指導教材の貸出

4年度決算内訳 (119千円)
3年度決算内訳 (253千円)

学校給食に関する食育活動の一環として、授業への参画や個別指導、家庭・地域との連携事業等を行うための参考資料を整備し、学校・食育関係団体等に貸出を行った。令和4年度は、食べ物と排泄の流れがよくわかる食育エプロン「なんでも食べて元気いっぱい」の指導教材を購入した。

① 県産品等のフードモデル（農水産物35種類、献立レプリカ5種類）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデルの貸出	7ヶ所	青森市小学校給食センター等

② フードモデル（教材セット）の貸出

事業名	貸与対象数	備考
フードモデル（教材セット）の貸出	17ヶ所	平川市学校給食センター等

③ 図書及び指導教材の貸出

事業名	貸与対象数	備考
DVD、ビデオテープ、紙芝居、図書の貸出	1ヶ所	五戸町立学校給食センター

(2) 食育活動に対する助成事業

4年度決算内訳 (131千円)

3年度決算内訳 (101千円)

① 学校給食関係団体が実施する食育活動に対する助成事業

学校給食関係団体が、食育活動を通して児童生徒の正しい食習慣と健全な発達を図るための事業に対し、経費の一部を助成し食育推進の支援を行った。

助成事業名	助成金額	助成対象事業者
学校給食関係団体食育活動支援事業	24,900円	東郡地区学校給食連絡協議会外1団体

② P T Aが実施する食育活動に対する助成事業

食育推進事業の一環として、「地産地消」、「減塩」、「野菜摂取」をテーマとした食育活動に対し支援を行うこととし、P T Aが食育活動を実践するための事業に対して、経費の一部を助成し家庭の食生活の質的向上を図った。

事業名	助成金額	助成対象事業者
P T A食育活動支援事業	89,837円	沖館小教育振興会外3団体

(3) 学校給食レシピコンテストの開催

4年度決算内訳 (147千円)

3年度決算内訳 (114千円)

地場産物を活用した食育推進及び学校給食に対する児童生徒の関心を高めるため、青森県産の食材を使った、家庭でも簡単に調理でき、学校給食でも提供できる児童生徒のアイデアを活かした料理のレシピコンテストを開催し、食育推進の支援を行っている。

令和4年度の学校給食レシピコンテストは、626点の応募があり、1次審査（書類審査）、2次審査（試食審査）を経て、小学校、中学校及び特別支援学校の部ごとに最優秀賞1点、優秀賞2点（中学校は4点）を決定し、最優秀賞については、直接学校へ赴き表彰を行った。

また、最優秀賞及び優秀賞の料理を学校給食で提供してもらうため、レシピを当給食会ホームページに掲載した。

(4) 青森県農林水産物カレンダーの配布

4年度決算内訳 (0 千円)
3年度決算内訳 (0 千円)

青森県産農林水産物カレンダーの配布については、周年行事として実施することとしているため、令和4年度は実施しなかった。

Ⅲ 管理業務

1 業務運営費の抑制

コンピュータによる物資販売管理システムと財務管理システムを構築し、内部事務の合理化を図っている。

また、業務運営費の抑制として、消耗品費及び印刷製本費等物件費の節減に努めた。

2 施設・設備の保守について

4年度決算額 13,173 千円
3年度決算額 2,478 千円

当給食会の施設設備は、設置40年が経過しており将来的に施設等を有効に活用するため保守点検を行い、計画的な修繕に努めている。

令和4年度の施設・設備については、キュービクル（高圧受電設備）更新工事、倉庫棟・車庫棟屋根改修工事、防雪柵改修工事等を実施し、修理箇所についても速やかな対応に努めた。

工事名等	金額	備考
キュービクル（高圧受電設備）更新工事	(6,000,000円)	減価償却対応
倉庫棟・車庫棟屋根改修工事	5,875,000円	
防雪柵改修工事	5,440,000円	
倉庫棟手洗器温水化工事	1,100,000円	
管理棟LANケーブル配線工事	304,750円	
管理棟事務室コンセント増設工事	207,000円	
倉庫棟冷凍庫扉等修理	193,600円	
倉庫棟フォークリフト修理	52,510円	

【参考資料1】

令和4年度における学校給食会主催事業等

1 学校給食会主催又は共催事業

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	監査会	5月24日	県学給	
2	理事会	6月1日 10月24日 3月7日	県学給	
3	評議員会	6月17日 3月14日	県学給	
4	地場産物活用推進検討委員会	7月11日 10月25日 3月13日	県学給	
5	物資委員会	7月22日 12月20日 3月10日	県学給	
6	物資総合展示会	開催中止		
7	調理講習会及び研修会 東郡地区	7月27日	県学給	地区協議会主催、給食会共催
8	学校給食パン製造技術講習会	開催中止		
9	委託加工工場衛生管理講習会	7月28日	県学給	給食会・県学校給食パン協議会主催
10	学校給食センター所長研修会 栄養教諭・学校栄養職員夏季研修会	7月29日	県総合社会教育センター	給食会主催 県教委・センター連絡協議会・学校栄養士協議会共催
11	調理従事員衛生管理等講習会	8月2日	県総合社会教育センター	県教委主催 センター連絡協議会・給食会共催
12	学校給食レシピコンテスト	10月11日 11月25日	県学給	県教委・給食会・センター連絡協議会・学校栄養士協議会主催
13	学校給食用米穀安定供給検討会議	10月17日 2月17日	青森県庁	給食会事務局（六者会議）
14	パン加工賃等打合せ	10月27日 11月22日 12月6日	県学給	
15	青森県学校保健・安全・給食研究大会	誌上開催		県教委・県学校保健会・八戸市教委・八戸市学校保健会・給食会主催
16	パン品質調査会	11月17日	県学給	給食会主催、県教委及び青森地域センターの協力を得る
17	栄養教諭・学校栄養職員冬季研修会	1月6日	県総合社会教育センター	学校栄養士協議会主催 給食会共催
18	学校給食センター所長会議	1月12日	県総合社会教育センター	センター連絡協議会主催 給食会共催
19	地区連絡協議会代表者会議	2月3日	県学給	
20	指定とう精工場長会議	3月2日	県学給	

2 他団体が主催する行事等（県内）

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	県学校栄養士協議会総会	4月28日	県総合社会教育センター	県学校栄養士協議会主催
2	県学校給食パン協議会総会	開催中止		県学校給食パン協議会主催
3	青森県食の安全・安心対策本部会議	書面協議		県農林水産部主催
4	りんご供給に関わる打合せ会議	8月24日	青森県庁	県農林水産部主催
5	総合販売戦略・食産業推進委員会	2月7日	アラスカ会館	県農林水産部主催
6	青森県食育推進会議	2月15日	ホテル青森	県農林水産部主催

3 他団体が主催する行事等（県外）

No.	事業名	期日	開催地	摘要
1	北海道・東北ブロック学校給食研究協議会	書面協議		全給連・新潟県教委・新潟県学給主催
2	北海道・東北ブロック学校給食会常勤役員会議	書面協議 12月1日	北海道	新潟県学給主催 北海道学給主催
3	全給連定例総会	7月1日 2月22日	東京都	全給連主催
4	北海道・東北ブロック合同職員研修会	開催中止		岩手県給主催
5	第63回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会	8月4日 ～5日	大分県 (オンライン開催)	文科省・大分県教委・大分市教委 全学栄・大分県学給主催
6	北海道・東北ブロック学校給食用物資共同購入委員会	10月6日 1月30日 ～31日	オンライン開催 北海道	福島県学給主催 北海道学給主催
7	全給連経理担当者研修会	10月7日 12月1日	オンライン開催	全給連主催
8	第73回全国学校給食研究協議大会	10月13日 ～14日	東京都 (オンライン開催)	文科省・全給連・全学栄主催
9	全給連初任者研修会	11月17日 ～18日	東京都	全給連主催
10	全給連管理職研修会	開催中止		全給連主催
11	全給連実務（衛生管理）担当者研修会	開催中止		全給連主催

4 青森県学校給食センター連絡協議会主催事業（事務局：給食会）

No.	事業名	期日	開催場所	摘要
1	定例総会及び研究協議会	5月16日	県総合社会教育センター	
2	学校給食センター所長研修会	7月29日	県総合社会教育センター	
3	学校給食センター所長会議	1月12日	県総合社会教育センター	

【参考資料2】

小・中学校 児童・生徒の推移

(単位：人)

年 度	S60	H元	H5	H10	H15	H20
小 学 校	142,919	126,502	114,467	96,646	88,111	78,983
中 学 校	76,793	71,011	63,808	57,297	46,471	43,348
合 計	219,712	197,513	178,275	153,943	134,582	122,331
増 減	0	-22,199	-19,238	-24,332	-19,361	-12,251
増 減 率	0	-10.10%	-9.74%	-13.65%	-12.58%	-9.10%

年 度	R3	R4	R5	R6	R7	R8
小 学 校	54,460	53,644	52,713	51,410	50,156	48,293
中 学 校	28,921	28,033	27,935	27,690	27,549	26,938
合 計	83,381	81,677	80,648	79,100	77,705	75,231
増 減	-38,950	-1,704	-1,029	-1,548	-1,395	-2,474
増 減 率	-31.83%	-2.04%	-1.25%	-1.91%	-1.76%	-3.18%

